



風の子 太陽の子

浜松市立相生小学校

令和4年9月30日

～ 3年ぶり！！

全校集まって『風の子 太陽の子 運動会』～

校長 鈴木晶子

秋の気配も次第に濃くなり、「希望の道」の銀杏も色づいてきました。9月11日（日）に行われたPTA親子奉仕作業には、大変多くの保護者や子供たちに御参加いただきました。暑い中での作業でしたが、御協力のおかげで校内の隅々まできれいになりました。本当にありがとうございました。「相生パワー」に感動です。

10月1日（土）に運動会があります。3年ぶりに全校が集まる運動会です。コロナ感染症対策や熱中症対策を講じながら、一生懸命練習を重ねてきました。人数制限や行動範囲への制限はありますが、子供たちが精一杯取り組む姿をご覧ください。

さて、本校では相生の子供たちがこれからの予測不可能な時代をたくましく生き抜いていけるよう、小学校のときから社会的・職業的に自立していくための教育（キャリア教育）を進めています。下記のようにキャリア教育で育てたい4つの力『温かくかかわる力』『自分を高める力』『あきらめずに挑戦する力』『夢をもちつなげる力』を育てるよう、各教科の授業はもちろん、教育活動全体を通して取り組んでいます。「風の子 太陽の子運動会」は子供を伸ばす絶好のチャンスです。

運動会に向けて、自分自身が成長するために自分のめあてをしっかり立て、日々努力をしています。私たち教師も一人一人に寄り添い励ましながら指導を続けています。大人はどうしても子供の活動を一つの尺度で見がち（評価しがち）です。その尺度は、「スピード」であったり「正確性」であったり「効率性」であったりします。遅いよりも速いことに、不正確よりも正確なことに価値がある場合もあるかおしれませんが、一つの尺度だけでは、子供の真の姿が見えないと思っています。「できなかった技が上手になった」とか「要領は悪いが諦めなかった」「負けてしまったけど友達へ優しい言葉を掛けていた」といった個の特性を見取る尺度が必要です。

そこで、運動会終了後、右上図のような『キャリア・パスポート』を持ち帰りますので、子供の頑張りや成長を認める「おうちの人から一言」を御記入いただきたいと思ひます。学校でも担任が一人一人と対話しながら運動会での振り返りを行います。相生小の子供たちは、素晴らしい可能性を持っています。画一的な尺度ではなく、個に応じた尺度を持つことによって、子供たち一人一人の可能性を見付け、さらに伸ばしていきたいと思ひます。御協力よろしくお願ひいたします。



令和4年度 キャリアパスポート(運動会)

5年 組 番 名 前 _____

5年生 運動会のめあて _____

自分のがんばることを決めよう ↓ ↓ _____

5年生 運動会をふりかえろう ※自分の活動の得意・得意になったことなどを書きなさい。

自分のことをふりかえろう	目標	できた	がんばった	できた
① 自分のいいところをのぼすことができたか。				
② 自分のめあてに向かって努力できたか。				
③ 先生や友だちの話をよく聞いて、がんばることができたか。				
④ みんなのために、責任をもって練習に取り組んだり、自分の役割をやり通したりすることができたか。				
⑤ まわりの人を助けましたし、自分をいっしょにがんばることができたか。				

①がなかったことやできたことは何ですか。
②楽しかったことやうれしかったことは何ですか。
③運動会の経験を生かしてこれからがんばりたいことは何ですか。

お家の人から一言 _____

温かくかかわる力 自分を高める力 あきらめずに挑戦する力 夢をもちつなげる力 浜松市立相生小学校 キャリア教育を推進しています。

注釈：※キャリア・パスポートとは、子供が相生小学校で育てたい4つの力の育成を目指して、自分の学習状況や様々な活動状況を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価することができるよう工夫されたポートフォリオです。教師と保護者の皆さんとのかかわりが重要になります。子供の自己有用感を高めたり、自己の成長を自覚できたりするように、対話しながら進めます。令和2年4月から全国の小中高等学校で実施されるようになり、本校でも取り組んでいます。子供たちのキャリア・パスポートは高等学校卒業まで蓄積されていきます。



温かくかかわる力



自分を高める力



あきらめずに挑戦する力



夢をもちつなげる力



浜松市立相生小学校

キャリア教育を推進しています。